

かながわ市民オンブズマン学習会のお知らせ

# 秘密保全法は市民に



## どのような影響を与えるか

安倍首相は今年4月16日、秘密保全法を早期に国会提出したい、と明言しました。秘密保全法は、「国の存立にとって重要な情報」を「特定秘密」に指定し、それを漏らした人を厳しく処罰したり、秘密を扱う人の「適性評価制度」を導入する法律です。

そんな重要な情報に触れる機会なんてないから私には関係ない—とってしまいがちですが、実は！—知らない間にプライバシーを調査されたり、処罰されたりする可能性すらあるのです。

秘密保全法ができてしまうと、私たちの市民活動や、生活がどのような影響を受けるのか、「秘密保全法に反対する愛知の会」でも活動しておられる内田隆さんにお話しいただきます。



**日時** 2013年6月20日(木)午後6時～

**場所** 開港記念会館1階1号室

JR京浜東北線・根岸線・市営地下鉄線「関内駅」から徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩1分

**講師** 内田 隆 氏

(全国市民オンブズマン連絡会議 事務局・

NPO法人 情報公開市民センター 事務局)

**主催** かながわ市民オンブズマン

〒231-0007 横浜市中区弁天通2-21 アトム関内ビル3階

大川法律事務所内

Eメール kana-ombuds@nifty.com FAX045-664-7822